

学校法人桐朋学園アリオン江戸音楽振興基金
第3回〈柴田南雄音楽評論賞〉奨励賞

仲辻 真帆（なかつじ まほ）



1988年、奈良に生まれる。

県立奈良高等学校、東京藝術大学音楽学部楽理科、同大学院音楽研究科修士課程を経て、現在、同博士後期課程在学中。塚原康子先生に近代日本音楽を学ぶ。

論文に「長與恵美子研究——音楽を愛する人——」（2010年）「信時潔の声乐作品研究——自筆譜・著述からみた創作理念の再考」（修士学位論文、2012年）、「1930～40年代における日本人作曲家の『中国』描写——東京音楽学校出身者を中心に」（『第11回日中音楽比較研究国際学会論文集』、2015年）、「柏木俊夫の学生生活と初期作品をめぐる一考察」（『音楽文化学論集』第6号、2016年）、「乗杉嘉壽編『音楽』の作品傾向と歴史的位罫」（『東洋音楽研究』第81号、2016年）、楽曲解説にCD『越天楽～日本のピアノ曲、信時潔の系譜』（ベルウッドレコード、2015年）、共著に『〈戦後〉の音楽文化』（青弓社、2016年）などがある。

2011年、「第9回万葉の歌音楽祭」大賞受賞。2011～2013年、野村学芸財団奨学生。

2014～2016年、宮内庁委嘱調査員。2014年～、(一社)ピティナ解説文執筆。

東洋音楽学会参事、日本音楽学会会員。